



定例評議員会の模様

日身連

発行所
 社会福祉法人
 日本身体障害者団体連合会
 (中央障害者社会参加推進センター)
 発行人 阿部 かつ彦
 東京都豊島区目白3丁目4の3
 デアダンクビル4階
 TEL03-3565-3399(代)
 FAX03-3565-3349
 http://www.nissinren.or.jp
 Japanese Federation of
 Organizations of the
 Disabled Persons (JFOD)
 年間購読料 正会員1部 300円
 非会員1部 1000円

平成29年度事業計画などを決定 第3回定例理事会・第2回定例評議員会

来年度の事業計画・会計収支予算などを主な議題として、第3回定例理事会が3月8日に参議院議員会館(東京都千代田区)で、第2回定例評議員会が3月22日に東京都障害者福祉会館(東京都港区)においてそれぞれ開催されました。

◆28年度補正予算 29年度事業計画・予算を決定

理事会・評議員会の共通の議題として、28年度会計補正予算案、29年度事業計画案、29年度会計収支予算案についてそれぞれ議案が検討されました。とくに29年度予算については、中央障害者社会参加推進センター事業に対する国の補助金が1割減になったことなどを受けて赤字が増額したため、評議員会では「日身連財政の安定化に対する検討委員会」などをはじめ、理事会などどのような議論がなされたのかを確認する質問や、会員の高齢化や会

員減少による支部組織の課題をより一層深刻にとらえて対応するべきなど、さまざまな意見が出されました。その後、議案はいずれも賛成多数で承認されました(事業計画、予算、補正予算は来月号に掲載予定)。
 なお、上記の議題以外にそれぞれの会議で検討されたものは以下のとおりです。

◆定例理事会

理事会ではこのほか、評議員選任・解任委員会運営細則の一部改正についての議案が検討、承認されたほか、新定款に基づく新評議員の候補者の推薦が行われ、原案どおり評議員選任・解任委員会に提案することが決まりました。また、5月31日に岐阜県で開催される第62回日本身体障害者福祉大会ぎふ清流大会の、会長表彰の受賞候補者の検討が行われ、各加盟団体から推薦

のあつた55名の候補者すべての受賞が承認されました。このほか、熊本地震支援金の募金について、日身連では昨年末に第1次支援金として1千万円を現地にお届けしたところですが、引き続き被災地への支援は行っていくものの、支援金募金活動は3月をもって終了することが決定しました。

◆定例評議員会

評議員会ではこのほか、理事の交替についての議案が検討され、近畿ブロック選出の中村裕次理事が戸嶋敬治氏に交代することが承認されました(詳細4面)。また、熊本地震の対応に関する報告をする中で、近年は全国各地で地震や、台風、豪雨といった災害が頻発している状況にあるため、日身連としてもそうした災害発生時の対応についての基本方針を示すべきといった意見が出されました。

新評議員決まる 評議員選任・解任委員会を開催

3月8日、参議院議員会館(東京都千代田区)において、日身連評議員選任・解任委員会が開催されました。

社会福祉法改正に伴い、評議員の選任・解任にあたっては法人に同委員会を置いて行うこととされています。同日、午前中に開催された理事会において、新評議員候補者の推薦が承認されたこ

とから、午後と同委員会を開催、委員5名全員出席のもと評議員候補者65名の選任を行い、すべての候補者が評議員として選任されました。なお、選任された評議員の任期は平成29年4月1日から平成32会計年度に関する定時評議員会終了時までとなります(4面に選任・解任委員会名簿並びに評議員名簿掲載)。